

2021年度 第3回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

2021年6月22日（火）

場 所 豊岡市役所本庁舎3階 庁議室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午後1時30分

閉会時間 午後3時10分

○ 出席委員の氏名

教育長	嶋 公 治
委員（教育長職務代理者）	佐伯 和亜
委員	向井 美紀
委員	飯田 正巳
委員	成田 壽郎

欠席委員 なし

○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局	教育次長	堂垣 真弓
	教育総務課長	永井 義久
	教育総務課参事（給食センター所長）	大谷 康弘
	こども教育課長	和田 晃典
	こども教育課参事（こども支援センター所長）	惠後原 博美
	こども育成課長	木下 直樹
	教育総務課参事兼課長補佐	木之瀬 晋弥
	教育総務課教育総務係長	藤田 祐

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

飯田 正巳 委員

第2 前回の会議録の承認

2021年5月17日（月）開催 第2回定例会

第3 教育長の報告

第4 議事

○ 議案第6号 豊岡市奨学生の選考について

○ 議案第7号 2021年度教育委員会の点検・評価報告書の決定について

- 報告第9号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について
- 報告第10号 寄附物件の受納について
- 報告第11号 教育長が臨時に代理した令和3年度6月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて
- 報告第12号 豊岡市学校給食調理等業務契約候補者選定委員会設置要綱制定について
- 報告第13号 豊岡市大学生等修学支援臨時特別給付金支給事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について
- 報告第14号 令和3年6月市議会答弁概要について

第5 教育委員会事務局の報告

1 こども教育課

- (1) 問題行動等の状況について
- (2) 令和3年度豊岡市教育フォーラムの開催について
- (3) 令和3年度学校園訪問日程について
- (4) 令和3年度教科書展示会について
- (5) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

2 こども育成課

- (1) 「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画」に係る地区説明会の延期について

第6 委員活動報告

第7 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

開会 午後1時30分

(教育長)

ただ今から、2021年度第3回教育委員会会議を開会します。本日はすべての委員が出席しますので、会議が成立していることを報告します。

【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1「会議録署名委員の指名」ですが、本日は飯田委員にお願いしたいと思いますのでよろしくお願ひします。

(飯田委員)

はい。

【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

続きまして、日程第2「前回の会議録の承認について」です。5月17日に開催しました第2回定例教育委員会の会議録について、委員の皆さんの承認を求めるものです。誤った点・修正などございませんか。

(委員)

なし。

(教育長)

「なし」という声がありますので、会議録については承認することに決定します。

【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回5月17日の会議から本日までの私の主要な教育活動の概要について、報告します。本日配布した資料をご覧ください。

《教育長の報告概要》

まず、5月26日に港中学校の生徒会の役員2名が浜清掃の取組の報告に来てくれた。もう10年以上前からの取組であり、気比の浜海水浴場の海開き前に、認定こども園や小中学校の子どもたちが、保護者や高年クラブの皆さんと一緒に清掃活動を行っている。かなり定着してきていて、ふるさと教育の一環としてもよい取組だと思った。

毎年、学力テストで「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあるか」の質問がある。国も市もおよそ50%の回答率であり、よい結果ではない。そういう意味では、実際に地域や社会をよくするために何をすべきか考える場としては、浜清掃はすごく意義があるのではないかと思った。また、清掃活動を港東と港西で一緒に取り組んでいたのが、小学校の統廃合のときの推進する背景にもなったのではないかと改めて感じた。昨年からは清掃後に、高年クラブの皆さんと子どもたちが対話する時間を持たれており、よいことである。「趣味は何ですか」といったことを話したりするようだが、高齢者といろいろと交流することは、この地区ならでのことだと思い感心した。

6月1日に芸術文化観光専門職大学を訪れ、大学と小中学校との連携について協議してきた。今年度、市内の中学校3年生の生徒が大学施設の見学と平田オリザ学長の講話を聴く。年次が上がり、大学生が増え、学生のキャリアが上げれば、中学生と一緒に合同のパフォーマンスに取り組んだり、体験学習も可能になるのではないかという話しができた。これから少しずつステップアップしていきたいと考えている。

6月市議会が開催された。新市長に変わったので、過日の総合教育会議の中でも確認したように、法令上、教育委員会は独立行政執行機関であること、教育と政治は切り離して考えるべきであることを市議会の場でも確認した。

それから、6月18日に豊岡高等学校で今年3回目になる教員養成プログラム「地域教育セミナー」が実施された。教員になりたい子どもたちを集めて、プログラムを組み、課外に講話をしたり、体験活動を行ったりしている。とても素敵な良い取組であり、当日も子ども50人が参加した。そこで、私の教員としての仕事や豊岡の教育について話した。話し終えてから次々と高度な質問が出てきた。例えば「小学校と中学校では指導の仕方が違うと思うが、どのようなことに気を付けていたか。」や「褒めることの重要性を話されたが、自分の経験から、皆の前で褒められて嫌な気持ちになったことがある。人によっては褒められたくない人もいる。その子がよい子に捉えられて、それがいじめになることもあるかもしれない。どう考えるべきか。」「先生になり、経験を重ねるにつれて、自分に変わったことはあったか。人間的な成長はあったか。」などである。そうした質問に対して、私は「子どもたちによって、自分の人間性が高められたり、成長したりすることはその都度たくさんあった。だから、教員になりたいということ以前に、教員になって自分がどうなりたいかということを持っておかないと、こんなはずではなかったということになる。」と答えた。そのような子どもが現れてきているので、本当に心強いと思った。

(向井委員)

セミナーの主催は豊岡高等学校ですか。

(教育長)

はい。豊岡高等学校の進路指導部です。

【日程 第4 議事】

(教育長)

日程第4 議事に移ります。議案第6号 豊岡市奨学生の選考について、人事に関する事案となりますので、豊岡市教育委員会会議規則第17条により、非公開としたいと考えますがいかがでしょうか。

(委員)

異議なし。

(教育長)

承認を得ましたので、非公開といたします。本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を進めます。

○ 議案第6号 豊岡市奨学生の選考について

【非公開会議】

《 豊岡市奨学生の選考について、教育総務課長が説明し、審議の結果、2021年度の奨学生が決定された 》

(教育長)

ここまでが非公開の審議となっております。本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を

進めます。

続きまして、議案第7号 2021年度教育委員会の点検・評価報告書の決定について、教育総務課長の説明をお願いします。

○ 議案第7号 2021年度教育委員会の点検・評価報告書の決定について

《教育総務課長の説明概要》

2021年度教育委員会の点検・評価報告書の決定について、資料に基づき説明する。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、2019年度事業の教育委員会の点検・評価報告書（案）を作成した。前回の教育委員会会議で、外部有識者の総評を除く内容について確認いただき、教育委員から指摘のあった2点についても修正した。

今回、外部有識者である安藤准教授の総評をいただき、総括意見、豊岡市の教育に求められるもの、2020年度教育施策の取組について、成果があった取組、改善や見直しが必要な取組、今後の教育施策の取組について意見をいただいている。

この点検・評価報告書（案）の内容で決定してよいか、審議いただきたい。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（飯田委員）

総評には「〇〇してほしい」「〇〇すべきだ」「〇〇が求められる」ことがたくさん記載されていますが、やや厳しいなと思いました。

（教育次長）

否定されているのではなくて、今後もこういうふうにしていくことが望まれると記載されており、肯定的に受け止めました。語尾はどうしても「してほしい」や「求められる」などの記載になっていますが、成果があったところについては「今後も継続してほしい」とあり、今のまま継続してほしいということと理解できますので、よい評価だと思っています。

（教育長）

それでは、2021年度教育委員会の点検・評価報告書を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

（委員）

異議なし

（教育長）

では、原案のとおり決定します。この決定を受け、点検・評価報告書を全市議会議員へ配布するとともに、市ホームページで公開します。

続きまして、議事（報告）に移ります。報告第9号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について、教育総務課参事（給食センター所長）の説明をお願いします。

○ 報告第9号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について

《教育総務課参事（学校給食センター所長）の説明概要》

豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について、資料に基づき説明する。

P T A役員以外の委員は既に決定していたが、この度、P T A役員6名の選出があり、委員として任命することを報告する。

（教育長）

ご質問等ありませんでしょうか。

（委員）

なし

（教育長）

それでは、別紙のとおり、豊岡市学校給食センター運営委員会委員を任命することをご承知おきください。

続きまして、報告第10号 寄附物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

○ 報告第10号 寄附物件の受納について

《教育総務課長の説明概要》

寄附物件の受納について、資料に基づき説明する。

団体2件、個人1件、合計3件の寄附申出があり、これを受納したので報告する。

（教育長）

質問等ありませんでしょうか。

（飯田委員）

旧港西小学校の土地について、小学校は閉校になったが、土地は教育財産として教育委員会で管理していくのですか。

（教育総務課長）

既に普通財産になっています。

今、財政課でサウンディング調査を実施しており、次が決まるまでは、教育委員会が管理することになっています。

（教育長）

それでは、寄附物件の受納を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第11号 教育長が臨時に代理した令和3年度6月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて、教育総務課から順に説明をお願いします。

○ 報告第11号 教育長が臨時に代理した令和3年度6月専決補正教育関係予算案に関する意見

について承認を求めることについて

《教育総務課長の説明概要》

歳出は、学校施設管理費として、30,088千円を計上した。感染症対策の備品購入では、学校の希望をとりまとめ、空気清浄機や保健室の亚克力板など要望に沿って購入する予定である。消毒作業の外注では、教職員の負担を軽減するために、外部にお願いし、日常の消毒作業を援助する。学校敷地境界測量業務では、港西小学校の一部土地は時効取得を進めること、中竹野小学校と竹野南小学校は不動産鑑定を行うための測量業務である。

中学校の感染症対策は、小学校と同じものである。

歳入は、コロナ対応の教育総務費国庫補助金である。

債務負担行為は、学校給食センターの調理等業務の債務負担である。令和4年から令和8年まで、5年間の債務負担行為になり、今後募集・選定し、9月から10月に契約を行い、2022年4月に向けて委託を進めていきたい。

《こども教育課長の説明概要》

歳出は、学校の消毒やプリントの印刷・仕分けなど、教員の業務の負担軽減のためにスクールサポートスタッフを配置するものであり、840千円を計上した。小中学校各1校に配置する予定である。次に、副読本等を活用した道徳教育の推進に400千円を計上した。中学校区を単位とし、推進地域を指定して、小中学校で連携しながら、道徳の授業や教科のあり方を研修するものである。日高西中学校と清滝小学校で実施する。

次に、採点システムを活用した授業改善や支援方法の研究に120千円を計上した。採点システムを活用し、テストの採点結果をデータ化することにより、生徒のつまづきを客観的に把握・分析を行い、それを基に授業改善や支援方法を研究していく。但東中学校で行う。

最後に、個人から100千円の寄附をいただいたものである。中学校で使ってほしいと申し出があったため、クラブ活動備品の購入に100千円を充てている。

歳入は、スクール・サポート・スタッフ配置事業費補助金である。次に、道徳教育実践研究事業委託金と学習評価を通じた授業改善研究事業委託金である。最後に、財政調整基金繰入金として、個人の寄付金である。

《こども育成課長の説明概要》

歳出について、児童福祉総務費は国庫負担金の精算返納金であり、令和元年度事業の実績に基づく精算によるものである。令和2年度中に返納予定であったが、国の額の確定作業が遅れており、返納が今年度になる見込みのため、改めて予算計上するものである。

子ども子育て支援交付金等事業費は、保育所等において、新型コロナウイルス感染拡大を防止するために職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続していくために必要な経費や、感染防止用の備品等を整備した際に、その経費を補助するものである。1つ目は、延長保育促進事業で、施設の利用定員により150千円から250千円を補助する予定である。2つ目は、一時保育促進事業で、1施設当たりの上限が300千円である。3つ目は、保育環境改善等事業において、当初予算では1施設当たり500千円を上限に事業費として12,500千円を計上していたが、新年度に制度が変わり、利用定員により300千円から500千円の上限が設けられたので、全体の事業費が9,100千円となるために3,400千円を減額している。

歳入は、子ども子育て支援交付金等事業費に対する国庫補助金と県補助金である。延長保育促進事業費補助金と一時預かり事業費補助金の補助率は、国・県とも事業費の3分の1である。保育環境改善等事業費補助金は、制度が変わったことや国の補助金の補助率も10分の10から2分の1に変更になったことにより減額となっている。

(教育長)

ご質問等ありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、教育長が臨時に代理した令和3年度6月専決補正教育関係予算案に関する意見について承認を求めることについて、教育長が代理執行を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第12号 豊岡市学校給食調理等業務契約候補者選定委員会設置要綱制定について、教育総務課参事の報告をお願いします。

○ 報告第12号 豊岡市学校給食調理等業務契約候補者選定委員会設置要綱制定について

《教育総務課参事（学校給食センター所長）》

豊岡市学校給食調理等業務契約候補者選定委員会設置要綱制定について、資料に基づき説明する。

学校給食センター調理業務の民間委託にかかる契約候補者の選定委員会を設置する。所掌事務は、事業者選定に関する事、実施候補者の選定に係る実施要領の確認に関する事、企画提案書、価格提案書等の審査及び契約候補者の決定に関する事を行う。組織は、前野副市長を委員長、教育次長を副委員長、委員を3名とする。庶務は教育委員会教育総務課において行う。教育総務課の中には給食センターもあるため、栄養士等の意見も十分聞きながら、委員会により候補者の選定を行う。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、豊岡市学校給食調理等業務契約候補者選定委員会設置要綱制定を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第13号 豊岡市大学生等修学支援臨時特別給付金支給事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について、教育総務課参事の説明をお願いします。

○ 報告第13号 豊岡市大学生等修学支援臨時特別給付金支給事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について

《教育総務課参事の説明概要》

豊岡市大学生等修学支援臨時特別給付金支給事業実施要綱の一部を改正する要綱制定について、資料に基づき説明する。

内容は、対象校の拡大と申請期間の延長である。対象校に「市長が適当と認める教育施設」を加えたことと申請期限を6月30日まで延長したことの2点である。

(教育長)

ご質問等ありませんでしょうか。

それでは、豊岡市大学生等修学支援臨時特別給付金支給事業実施要綱の一部を改正する要綱制定を行ったことをご承知おきください。

続きまして、報告第14号 令和3年度5月市議会答弁概要について、教育次長の説明をお願いします。

○ 報告第14号 令和3年6月市議会答弁概要について

(教育次長)

令和3年6月市議会答弁概要について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

先日、地元の区長会に「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方説明会に係る地区説明会を開催するので、ぜひ市民の方に案内してください。」と市職員がお願いに来られました。とてもよいことだと思いました。来てほしいという思いがうまく市民に伝わっていたので、そのような手法をもっと取り入れていかないと市民には浸透しないと感じます。今回、豊岡市立小中学校における適正規模・適正配置のあり方について答申説明会も日程変更がありますが、できるだけ浸透するような方法で広報してもらいたいと思いました。

(教育長)

それでは、令和3年6月市議会答弁概要について、ご承知おきください。

【日程 第5 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

日程第5 教育委員会事務局の報告に移ります。(1) 問題行動等の状況について、こども教育課長の説明をお願いします。

1 こども教育課

(1) 問題行動等の状況について

《こども教育課長の説明概要》

問題行動等の状況について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(2) 令和3年度豊岡市教育フォーラムの開催について、こども教育課長の説明をお願いします。

(2) 令和3年度豊岡市教育フォーラムの開催について

《こども教育課長の説明概要》

令和3年度豊岡市教育フォーラムの開催について、資料に基づき説明する。

8月5日に豊岡市教育フォーラムを但東振興局市民ホールで行う。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(3) 令和3年度学校園訪問日程について、こども教育課長の説明をお願いします

(3) 令和3年度学校園訪問日程について

《こども教育課長の説明概要》

令和3年度学校園訪問日程について、資料に基づき説明し、教育委員へ訪問を依頼する。

1学期の学校訪問は、7月5日に城崎小学校、7月12日に日高西中学校である。2学期以降の学校訪問については、改めて日程を調整する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

以前に行った学校がちょくちょく入っていますので、行っていない学校にも一度行ってみたいと思います。市内どの学校も一度は行ってみたいと思いますので、できることならば調整をお願いします。

(こども教育課長)

過去のものを確認し、なるべく被らないような形で2学期以降は調整させていただきたいと思
います。

(教育長)

希望を聞いて、入れ替えることもできます。

(教育長)

続きまして、(4) 令和3年度教科書展示会について、こども教育課長の説明をお願いします。

(4) 令和3年度教科書展示会について

《こども教育課長の説明概要》

令和3年度教科書展示会について、資料に基づき説明する。

教科書展示会は、6月11日から6月26日まで豊岡市図書館本館で実施している。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、(5) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について、こども支援センター所長
の説明をお願いします。

(5) 豊岡市こども支援センター活動状況報告について

《こども支援センター所長の説明概要》

豊岡市こども支援センター活動状況報告について、資料に基づき説明する。

不登校の取組状況は、ふれあいルームの通級児童生徒数は実数4名、延べ31名となっている。
指導員や臨床心理士による一般相談は、不登校相談が3件、その他が3件である。学校・スカー
ルカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどと連携を取りながら、児童・生徒に適した別
室登校や放課後登校などへの働き掛けに取り組んでいる。

特別支援の取組状況は、電話相談は15件、こども支援センターへの来所や学校園を訪問した
教育相談は74件であった。知能・認知能力・視機能などの各種検査は7件実施している。

家庭児童相談の取組状況は、虐待通告は6人で5世帯であり、ネグレクトと身体的虐待のケー
スとなっている。その中の1つに、2歳女兒と中1男児のステップファミリーがおり、5月26
日、「今、現金が1,000円しかなく、食べるものがない。」と相談があった。経済的困窮と母の育
児スキルの欠如による不適切な関わりが多く、また以前、布団の綿を食べて腸閉塞になるなどネ
グレクト傾向があったため、急遽、関係機関で支援体制を強化した。早急に2歳女兒を一時保護
し、食糧支援・養育支援ヘルパーを配置し、子どもが安心して生活できるよう家庭全体を立て直

すため、継続的に支援している。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

続きまして、こども育成課からの報告に移ります。(1) 豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画に関わる地区説明会の延期について、こども育成課長の説明をお願いします。

2 こども育成課

(1) 「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画」に係る地区説明会の延期について

《こども育成課長の説明概要》

「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画」に係る地区説明会の延期について、資料に基づき説明する。

「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画」に係る地区説明会は、緊急事態宣言の延長により7月に延期する。当初、申込みの方には昨日案内文書を発送しており、申込みは不要である。新たに参加を希望する方については、事前申込制のため、こども育成課幼保政策推進室に連絡いただきたい。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

【日程 第6 委員活動報告】

(教育長)

続きまして、日程第6 委員活動報告に移ります。

(向井委員)

トライやる・ウィークの視察に行かせていただきました。子どもたちは皆前向きで、自分の思いを素直に私たちに語ってくれて、とても感心させられました。受けてくださった各事業所や警察の方々は、親身になって子どもたちにいろいろな経験をさせてくださり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

それから、最近、新聞等で親などの介護をするヤングケアラーが多くいるという問題が取り上

げられています。先ほど食べ物にも困窮する家庭があるということをお聞きしました。コロナ禍で経済的に困窮する家庭が増えていると思いますが、豊岡市内で親の介護や家のことをしながら学校に通うような子どもはいるのかお聞きしたいと思います。

また、夏休み中に 12～15 歳の子どもへワクチンを接種するという報道がありましたが、豊岡市では子どもへのワクチン接種をどのように考えておられるのかお聞きしたいと思います。

(こども支援センター所長)

はっきりした数字は出ておりませんが、虐待で対応している中で、子どもたちと話したり、家庭の様子を聞いたりしていると、お手伝い以上のことをしているとみられる子どもがいます。保護者にヤングケアラーという認識がなく、センターも介入するときには伝えていますが、なかなか改善には繋がらないという状況があります。

(向井委員)

そうした子どもたちは普通に学校に通っているのですか。

(こども支援センター所長)

通学はできていますが、朝のごみ捨てによって少し遅刻してしまったことがあった場合は、学校から指導していただきます。また、自営業の家の手伝いのために、少し休んでしまった子どもがいましたが、指導していただき改善しています。

(教育次長)

以前、神戸市が学校で 12 歳以上に接種するという新聞報道があり、豊岡市においても学校での集団接種を検討するかどうか、ワクチン接種の担当部署と相談しました。今日の新聞では、国も学校での接種を推奨するものではないと報道されていました。豊岡市としても、やはり接種をする子どもとしない子どもが出てきて、学校で接種した場合に、誰がした、誰がしないということが明らかになってしまうことにより、いろいろないじめにつながる可能性があります。また、学校で接種するうえで大変なことは医者の方の問診のことだと思います。家で保護者の了承を得て、子どもだけで医者の方の問診を受けたとして、きちんと自分のこと、例えばアレルギーについて答えられるかどうかという心配もあります。そういう中で、きちんとした問診を受けての接種に至るのかどうか不安があります。

ほかに、子どもにアレルギー反応があったり、ショックを起こしたりするなど何かあったときに、他の子どもにその恐怖が伝わってしまうデメリットもかなり多いと新聞には書かれていました。教育委員会としては、保護者の責任で連れていき、接種していただくようお願いするよう担当部署に伝えていきます。

(飯田委員)

1つ目は、コロナ関係です。せっかくの夏休みですので、学校の先生や保育士などに優先的な集団接種ができればよいなと思いました。

2つ目は、今年の夏休みはラジオ体操もプールもなしという状況でしたが、今年は朝のラジオ体操は密にならないので、推奨してもらったほうがよいのではないかと考えています。清々しい

朝を迎える機会を提供するという観点からご一考いただければと思います。

3つ目は、一昨日の新聞で、内閣府の発表で昨年の保育事故が過去最多となったことが載っていました。事故はあってはならないので、ぜひ注意喚起をお願いしたいと思いました。安全第一で保育してほしいと思っております。

最後に、一昨日、遠くから中学生の自転車通学の集団が勢いよく走って帰ってきていたので、注意しないといけないと思っていると、中学生のほうから「こんにちは。」とあいさつされたので、「こんにちは、お帰り。」と言うのが精一杯で注意しそこねてしまいました。歯がゆい思いもありましたが、気分的にはとても嬉しかったです。

(教育次長)

現在行っている接種会場で、例えば、急に1～2人、多くても5人ぐらいのキャンセルが出て、ワクチンが余る状況になると、ワクチンがもったいないため、連絡をして、来ていただける方に接種したいという考えがあります。そのため、ワクチン接種担当部署から保育教諭や保育士等に声掛けがありました。例えば、園長に「すぐに来られる方を5人お願いします。」と連絡して、急きょ接種を受けに行くというような連携体制を現在は取っています。

その後、教員と保育士等に対して優先接種できるようワクチン接種担当部署にお願いをしました。

ただ、豊岡市は何とか7月の終わりから8月4日までで、65歳以上に接種を終えるという状況であり、その後、60歳から65歳の方々、基礎疾患のある方、医療機関等の従事者に優先接種が始まります。その方々が6月の終わりぐらいから接種券が配布され、8月に接種する予定になっています。その次にやっと50歳から60歳の優先接種の方々に接種券が配布され、9月に接種が始まることとなります。そのころに教員と保育士等を加えてもらい、優先接種できる予定になっています。また、ワクチン接種担当部署にお願いし、できれば8月の夏休みに接種したい旨をお伝えしています。希望者が少ない状況で、もし空きがあれば何人かは接種できるのかなと思っています。

(佐伯委員)

トライやる・ウィークは今年予定どおり行われ、視察に行かせていただきました。本当に生き生きと楽しそうで、見ているこちらが元気をいただいたような気がします。子どもに将来の夢を聞くと、まだ定まっていない子どもがたくさんおられますが、今回のトライやる・ウィークにより模索する中で何かヒントが得られるような、そうした活動になっているのではないかと思います。今年開催できて、よい活動になってよかったと思います。

今年、おんぶの祭典も2年ぶりに開催され、大人から子どもまで、皆さん感動したと聞いています。教育委員は学校訪問コンサートには行けなかったですが、子どもたちはとても感動していたようです。中には学校訪問コンサートを聴いて、とても感動して、急遽、その日の夜のイブニングコンサートに親と一緒にいった子どもがおられたようです。本当によかったと思いました。担当課も第10回まで実施することを目指すとおっしゃっていましたので、この素敵な取組を継続していけるようにご尽力いただきたいと思います。

それから、ワクチン接種が始まりましたが、今年の運動会はどうなるのだろうと心配されている保護者が多いように思います。保護者は子どもの頑張る姿を見たいです。また、小さな学校な

らば観覧させてもらえるかもしれないが、大きな学校ならば密になるため、観覧に何らかの制限がかかるかもしれないと思っておられます。せめて1年生と6年生の保護者には見せてあげてほしいという意見も聞いています。まずは、運動会が開催できる状況になればよいと思いますし、そのうえで開催されれば、保護者に見ていただけるような体制になればと思います。

(こども教育課長)

教育委員会も気持ちは一緒です。実施できて、保護者の皆さんに見ていただければよいと思っています。ただ、従来どおりの実施はおそらく難しいと思いますので、学校にはできる形で実施していただきたいと思います。それぞれ学校の規模もありますので、学校からアイデアを出してもらい、教育委員会も聞き取りしながら、できる限りの調整をさせていただきたいと思います。感染状況がどうなっているかということがありますので、小学校長会・中学校長会とも相談しながら進めていきたいと思っています。

(成田委員)

芸術文化観光専門職大学にたくさんの学生や優秀な指導者が来てくれました。私に関係している文化団体や文化事業も、できれば大学と連携していきたいと思っています。大学も地域との連携を非常に進めておられますので、できる部分から進めていき、「本当に豊岡に来てよかった」と若い学生たちが言ってくれるようになればと個人的に祈っております。

教育長が大学と学校も連携する取組を考えているとおっしゃいましたので、とても嬉しいと思います。大学とどのような連携ができるのか、また大学が豊岡の教育が目指している夢づくりの場としての力を与えてくれることにもつながっていくのではないかと思います。

それから、トライやる・ウィークでいろいろなところに行かせていただきました。城崎地域のコミュニティが今年初めてトライやるの子どもたちを受け入れて、子どもたちは調理実習的な体験を行っていました。講師は老舗旅館の元板前の方で、城崎地域の観光を担ってきた重要人物だと思いますが、子どもたちにとって、その方とコミュニケーションを取れることは、大きな夢の種をいただくことができたのではないかと思います。そういう中で、子どもたちの夢というのは育っていくのだろうという思いがありましたので、本当によかったと思います。

トライやる・ウィークが始まった日の朝、出石地域の生徒も体操服を着て、出掛けて行きました。トライやる・ウィークが始まったなと思っておりました。すると、複数のご家庭のお母さんたちが「頑張っておいでよ」と玄関先まで中学生の我が子を見送っているのです。とても微笑ましい感じを受けました。子どもの夢づくりの大きな一番の応援者がお母さんなのかなという感じを受け、見ておりました。

今年はコロナ禍でトライやるの子どもたちの受入れ先を探すのが大変であり、城崎中学校の先生が足繁く事業所に通っていたという話を聞きました。こうしたことも子どもの夢づくりの力になっていると思い、感心して聞いておりました。改めて、トライやる・ウィークの意義をとても肯定的に考えさせてもらったと思っています。

それから、先日、子どもたちの登校の様子を見に行くと、集合場所に何か怪しげな男性が立っていました。何なのだろうと思いながら、離れたところから見ましたが、近づいてみると学校の先生でした。今日からブラジルから来た子どもが登校し、言葉も分からないため、「様子を見に来ました。」と先生が言われました。感心したのは、普段であれば学校の先生が見に来るこ

とはないのですが、その子どもが初めて集団登校をするので、早いうちから集団登校の場所で待っていたということでした。大したことではないかもしれませんが、そのことにより子どもに寄り添う姿が見えて、非常に大きな教育的な部分だと感心しました。

【日程 第7 教育委員会活動予定】

(教育長)

続きまして、日程第7 教育委員会活動予定に移ります。会議予定や今後の活動について、事務局の説明をお願いします。

1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

第4回定例教育委員会会議は、7月16日(金)午後1時30分から、本庁舎7階第2委員会室で開催する。

2 今後の活動・行事予定

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

今後の活動・行事予定について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご意見やご質問はありませんでしょうか。

(向井委員)

明後日の小中一貫教育推進協議会に行かせていただいてもよいのですか。

(こども教育課長)

はい。

(教育長)

以上で日程は終了となりますが、全体を通して何かありませんか。

それでは、次回の会議は7月16日(金)午後1時30分から第2委員会室で開催します。

これをもちまして、第3回定例教育委員会を閉会いたします。

————— 閉会 午後3時10分 —————

この会議録は、会議の内容と相違ないことを証します。

2021年6月22日

教育長

委員